

小学生

# 2月の作文課題

課題①～④から自由に選んで作文を書きましょう。(400字以内)

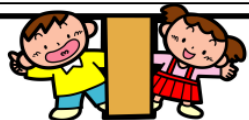
★今月のねらい★

◆季節の行事

◆ペットについて

作文のしめきり日は、**2月**日です!

しめきりをすぎても添削はできますから、決してあきらめずに提出してくださいね。



日本作文指導センター発行 (2013)

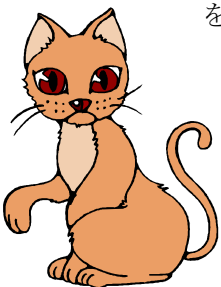
## ① 「節分」 二月三日

節分とは、「季節のわかれ目」のことです。二月は、次の日が立春で、この日を一年のはじまりとする古いならわしがあります。豆をまいて、前年のさまざまなかわいをはらうといういみがあるのです。大豆は、畑の牛肉といわれるくらい、えいようが高いです。その生命力で鬼をはらうということ、春をよぶために、寒さをふりまく冬の鬼をおいはらうという、二つの説がかさなっています。みなさんの豆まきのようすを、作文にしましょう。



## ③ 「ペット」

ねこ五匹とくらしているおばさんの話です。とてもとてもかわいくて、ねこのいない人生は考えられないそうです。この前、ねこといっしょに入れるおはかを、苦労して買ったと言っていました。だいぶ前ですが、ニュースで「ペットを捨てる人が多いです。たいてい七才以上のペットのようです。」とはらだたしそうに言っていました。かわいいのなら、ねこ大すきおばさんのように、最後までめんどうをみなくてはいけませんね。みなさんの家にペットがいたら、ちゃんとめんどうが見られますか。



## ② 「一つ目小僧がやってくる」

今ではあまり見かけませんが、二月八日を「事納め」と言って、家の前に長い竹ざおを立て、かごをひっかける風習があります。その日やってくる魔ものは、なんと一つ目小僧、または大目玉という怪物だそうで、人の家をのぞきこむ魔ものなのです。でも目玉のおぼけですから、自分より目の多いものは、苦手らしいですよ。だから、目の多いかごをつるして、おいはらいます。みなさんの家をのぞいている目玉があったら、どうしますか。



## ④ 中学受験用

「友達から学んだこと」  
わたしたちは、たくさんの人たちとのかかわりの中で生活しています。これまでの生活の中で「友達から学んだこと」についてあなたの体験をもとに、感じたり考えたりしたことを書きなさい。

(四〇〇字以内)